

4年 道徳科 「仲間だから」

R3. 10. 22 松下

ねらい:教材を通して、困っている人に友達としてどのように行動すべきか、具体的に自分の考えをもつことができる。



【工夫した点・意図】

子どもたちが、より自分事として教材をとらえることができるよう、「自分ならどうするか?」という発問を設定し、自分の考えを書かせた。また、友達の考えに対して自分が考えたことや感じたことを自由に伝えるように声掛けをした。

【学習の流れ】

- ① 自分の考えを書く。
- ② だんだんタイム
- ③ だんだん発表

【成果と課題】

○ 普段あまり発表することのない児童も、友達と意見交流をする中で、自分の考えに自信がもて、全体の場で発表することができた。

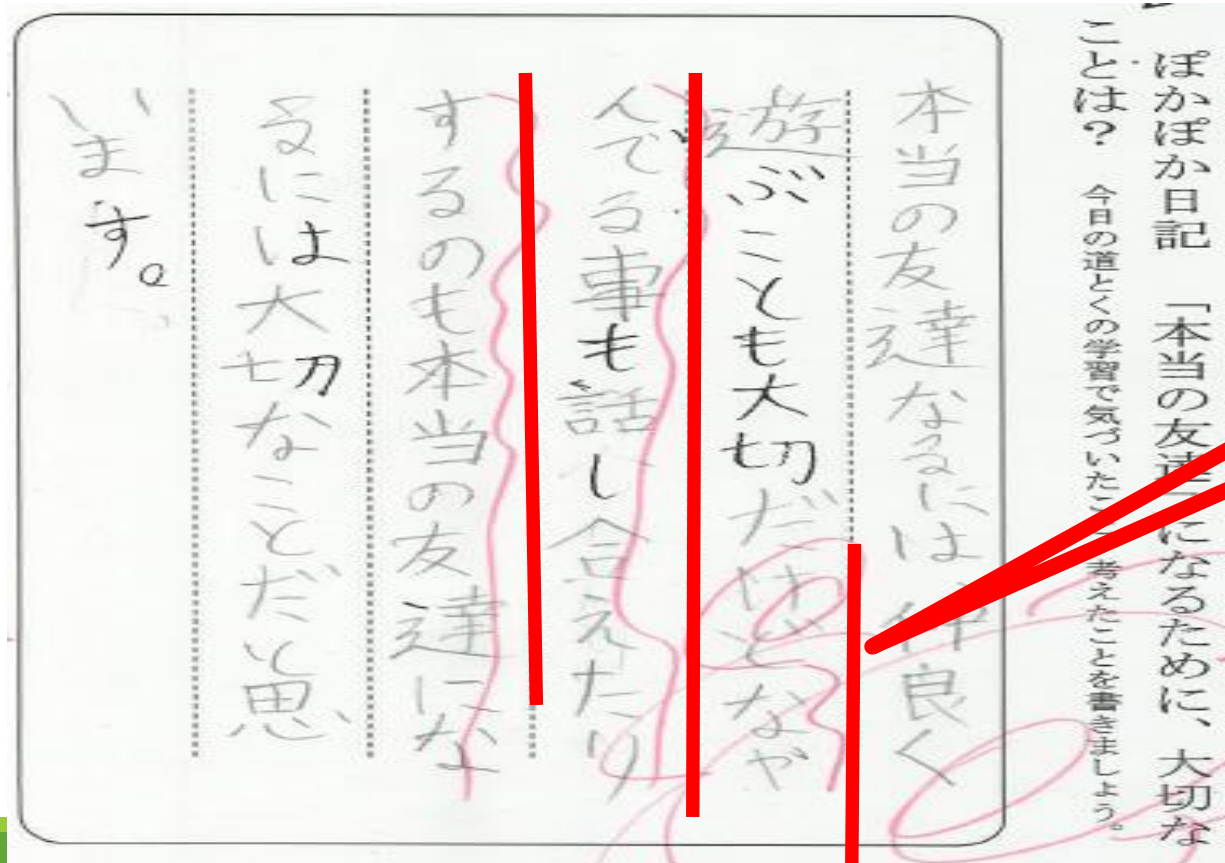
△ 自分の考えを書いたワークシートを見ながら発表する児童が多く、相手意識をもって発表するということを指導していきたい。

課題意識 ◎

対話の活発さ ○

思考の深まり ◎

人間関係調整スキル ○



新たな価値観の形成